

3. 調査地点及び実施方法

詳細環境調査は、全国の都道府県及び政令指定都市に試料採取及び分析を委託し、一部は民間分析機関において実施した。

(1) 試料採取機関

試料採取機関名 ^{※1}	調査媒体			
	水質	底質	生物	大気
北海道環境生活部環境局環境推進課および地方独立行政法人北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部環境科学研究センター	○	○		○
札幌市衛生研究所				○
岩手県環境保健研究センター	○	○	○	
宮城県保健環境センター	○			
仙台市衛生研究所	○	○		
秋田県健康環境センター	○			
山形県環境科学研究センター	○			
茨城県霞ヶ浦環境科学センター	○	○		○
栃木県保健環境センター	○			
群馬県衛生環境研究所	○			
埼玉県環境科学国際センター	○			○
さいたま市健康科学研究センター	○			○
千葉県環境研究センター	○			
東京都環境局環境改善部	○	○	○	○
神奈川県環境科学センター				○
横浜市環境科学研究所	○	○	○	
川崎市環境局環境総合研究所	○	○	○	
新潟県保健環境科学研究所	○		○	
富山県環境科学センター	○			○
石川県保健環境センター	○	○		○
福井県衛生環境研究センター	○			
長野県環境保全研究所	○	○		○
静岡県環境衛生科学研究所	○	○		
愛知県環境調査センター	○	○		
名古屋市環境局環境科学調査センター	○	○	○	○
三重県保健環境研究所	○	○		○
滋賀県琵琶湖環境科学研究所	○	○		
京都府保健環境研究所				○
京都市衛生環境研究所	○			
大阪府環境農林水産部環境管理室環境保全課および地方独立行政法人大阪府立環境 農林水産総合研究所	○	○	○	○ ^{※2}
大阪市立環境科学研究所	○	○		
兵庫県農政環境部環境管理局水大気課	○	○	○	○
神戸市保健福祉局健康部環境保健研究所	○			○
奈良県景観・環境総合センター	○			
和歌山県環境衛生研究センター	○			
岡山県環境保健センター	○	○	○	
山口県環境保健センター	○		○	○
徳島県立保健製薬環境センター	○			○
香川県環境保健研究センター	○	○		○
愛媛県立衛生環境研究所	○			
福岡県保健環境研究所	○			○
福岡市保健環境研究所	○			
佐賀県環境センター	○			
大分県生活環境部衛生環境研究センター	○	○	○	
宮崎県衛生環境研究所				○

(注 1) ※1 の試料採取機関名は、名称は平成 26 年度末のものである。

(注 2) ※2 は、民間分析機関による試料採取への協力をを行ったことを意味する。

（２）調査地点及び調査対象物質

水質については表 1-1、図 1-1 及び図 1-2 に、底質については表 1-2、図 1-1 及び図 1-2 に、生物については表 1-3、図 1-3 及び図 1-4 に、大気については表 1-4、図 1-5 及び図 1-6 に示した。その数量は以下のとおりである。

なお、調査地点の選定は、一般環境中で高濃度が予想される地域においてデータを取得するため、排出に関する情報を考慮して行うこととした。平成 26 年度調査の地点選定においては、PRTR 届出排出量が得られている物質について、届出排出量が多い地点の周辺を調査地点に含めることとした。

調査媒体	地方公共団体数	調査対象物質（群）数	調査地点（・生物種）数	調査地点ごとの検体数
水質	41	13	72	1
底質	20	2	23	3
生物	11	3	13	3
大気	21 [※]	5	28	3
全媒体	45	17	114	

（注）※を付した 21 団体のうち、1 団体については、民間分析機関による試料採取への協力を行った。

表1-1 平成26年度詳細環境調査地点・対象物質一覧（水質）

地方 公共団体	調査地点	調査対象物質														
		[1]	[3]	[7]	[8]	[9]	[10]	[11]	[12]	[13]	[14]	[15]	[16]	[17]		
北海道	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）			○				○		○			○	○		
岩手県	豊沢川（花巻市）							○		○				○		
宮城県	迫川二ツ屋橋（登米市）			○	○		○		○				○			
	白石川さくら歩道橋（柴田町）			○	○		○		○				○			
仙台市	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	○						○						○		
秋田県	米代川鷹巣橋（北秋田市）				○	○				○						
	秋田運河（秋田市）				○	○				○						
	雄物川岳見橋（大仙市）				○	○				○						
山形県	最上川河口（酒田市）		○						○					○		
	酒田沖							○								
茨城県	利根川河口かもめ大橋（神栖市）			○					○							
栃木県	田川給分地区頭首工（宇都宮市）			○		○										
	鬼怒川鬼怒大橋（上三川町）							○								
群馬県	鐺川多胡橋（高崎市）			○			○						○			
埼玉県	中川道橋（加須市）										○	○				
	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）						○				○	○				
さいたま市	鴨川中土手橋（さいたま市）			○							○	○	○			
千葉県	千葉港沿岸							○								
	養老川浅井橋（市原市）	○			○			○	○		○	○		○		
	木更津港沿岸							○								
東京都	荒川河口（江東区）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	隅田川河口（港区）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
横浜市	鶴見川亀の子橋（横浜市）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	横浜港	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	磯子沖		○													
川崎市	多摩川河口（川崎市）			○					○		○	○	○			
	川崎港京浜運河千鳥町地先		○													
	川崎港京浜運河扇町地先※			○												
新潟県	新潟東港							○								
	信濃川下流（新潟市）		○										○			
富山県	神通川神通大橋（富山市）												○			
	小矢部川城光寺橋（高岡市）			○												
石川県	犀川河口（金沢市）	○			○	○										
	手取川辰口橋（能美市・川北町）		○													
	梯川石田橋（小松市）								○							
福井県	笙の川三島橋（敦賀市）						○									
長野県	諏訪湖湖心	○			○	○				○			○	○		
静岡県	清水港	○								○						
愛知県	境川新境橋（刈谷市・豊明市）	○					○	○	○		○	○				
	逢妻川境大橋（刈谷市）							○								
	名古屋港潮見ふ頭西※						○	○	○	○	○	○	○	○		
名古屋市	堀川港新橋（名古屋市）								○		○	○	○			
	名古屋港潮見ふ頭南						○									
三重県	揖斐川伊勢大橋（桑名市）							○								
	員弁川大泉橋（いなべ市）							○								
	四日市港	○			○			○	○	○	○	○	○	○		
滋賀県	琵琶湖南比良沖中央		○				○				○	○		○		
	琵琶湖唐崎沖中央		○				○				○	○		○		
京都市	桂川宮前橋（京都市）					○	○									
大阪府	大和川河口（堺市）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
大阪市	大川毛馬橋（大阪市）					○			○							
	大阪港					○			○							
兵庫県	尼崎沿岸	○														
	姫路沖	○	○	○	○			○	○	○			○	○		
	市川新小川橋（姫路市）							○								
神戸市	神戸港中央	○	○	○	○				○	○			○	○		

地方 公共団体	調査地点	調査対象物質														
		[1]	[3]	[7]	[8]	[9]	[10]	[11]	[12]	[13]	[14]	[15]	[16]	[17]		
奈良県	大和川（王寺町）					○	○		○							
和歌山県	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）							○	○		○	○				
	下津港有田港区泊地		○											○		
	西川河口西川大橋（美浜町）							○								
岡山県	水島沖	○	○		○			○	○	○			○	○		
山口県	徳山湾	○	○	○	○	○			○	○						
	萩沖	○	○	○	○	○			○	○						
	周防灘長府沖							○								
徳島県	富岡港	○														
香川県	高松港		○		○		○		○	○	○	○		○		
愛媛県	新居浜港沖										○	○				
福岡県	雷山川加布羅橋（糸島市）			○					○							
	大牟田沖			○					○							
福岡市	博多湾	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○		
佐賀県	伊万里湾		○			○										
大分県	大分川河口（大分市）					○	○		○							

[1] アクリル酸、[3] 2-アミノエタノール、[7] クロロベンゼン、[8] 4-クロロ-2-メチルフェノール、[9] シクロヘキサン、[10] 2,4-ジクロロフェノキシ酢酸（別名：2,4-D 又は 2,4-PA）、[11] α -(ノニルフェニル)- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)類（重合度が1から15までのもの）（別名：ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類（重合度が1から15までのもの））、[12] ノニルフェノール類、[13] ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート、[14] 4-(2-フェニルプロパン-2-イル)フェノール、[15] 4,4'-(プロパン-2,2-ジイル)ジフェノール（別名：4,4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノール A）、[16] ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類（重合度が1から10までのもの）、[17] モルホリン

（注）※の地点について、詳細環境調査の「川崎港京浜運河扇町地先」及びモニタリング調査の「川崎港京浜運河」、初期環境調査及び詳細環境調査の「名古屋港潮見ふ頭西」とモニタリング調査の「名古屋港」はそれぞれ同一地点である。

表1-2 平成26年度詳細環境調査地点・対象物質一覧（底質）

地方 公共団体	調査地点	調査対象物質	
		[10]	[15]
北海道	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	○	○
	苫小牧港	○	○
岩手県	豊沢川（花巻市）	○	○
仙台市	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	○	○
茨城県	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	○	○
東京都	荒川河口（江東区）	○	○
	隅田川河口（港区）	○	○
横浜市	横浜港	○	○
川崎市	多摩川河口（川崎市）	○	○
	川崎港京浜運河扇町地先※	○	○
石川県	犀川河口（金沢市）	○	○
長野県	諏訪湖湖心	○	○
静岡県	清水港	○	○
愛知県	名古屋港潮見ふ頭西※	○	○
名古屋市	堀川港新橋（名古屋市）		○
三重県	四日市港	○	○
滋賀県	琵琶湖唐崎沖中央	○	○
大阪府	大和川河口（堺市）	○	○
大阪市	大阪港	○	○
兵庫県	姫路沖	○	○
岡山県	水島沖	○	○
香川県	高松港	○	○
大分県	大分川河口（大分市）	○	○

[10] 2,4-ジクロロフェノキシ酢酸（別名：2,4-D 又は 2,4-PA）、[15] 4,4'-(プロパン-2,2-ジイル)ジフェノール（別名：4,4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノール A）



図1-1 平成26年度詳細環境調査地点（水質・底質）

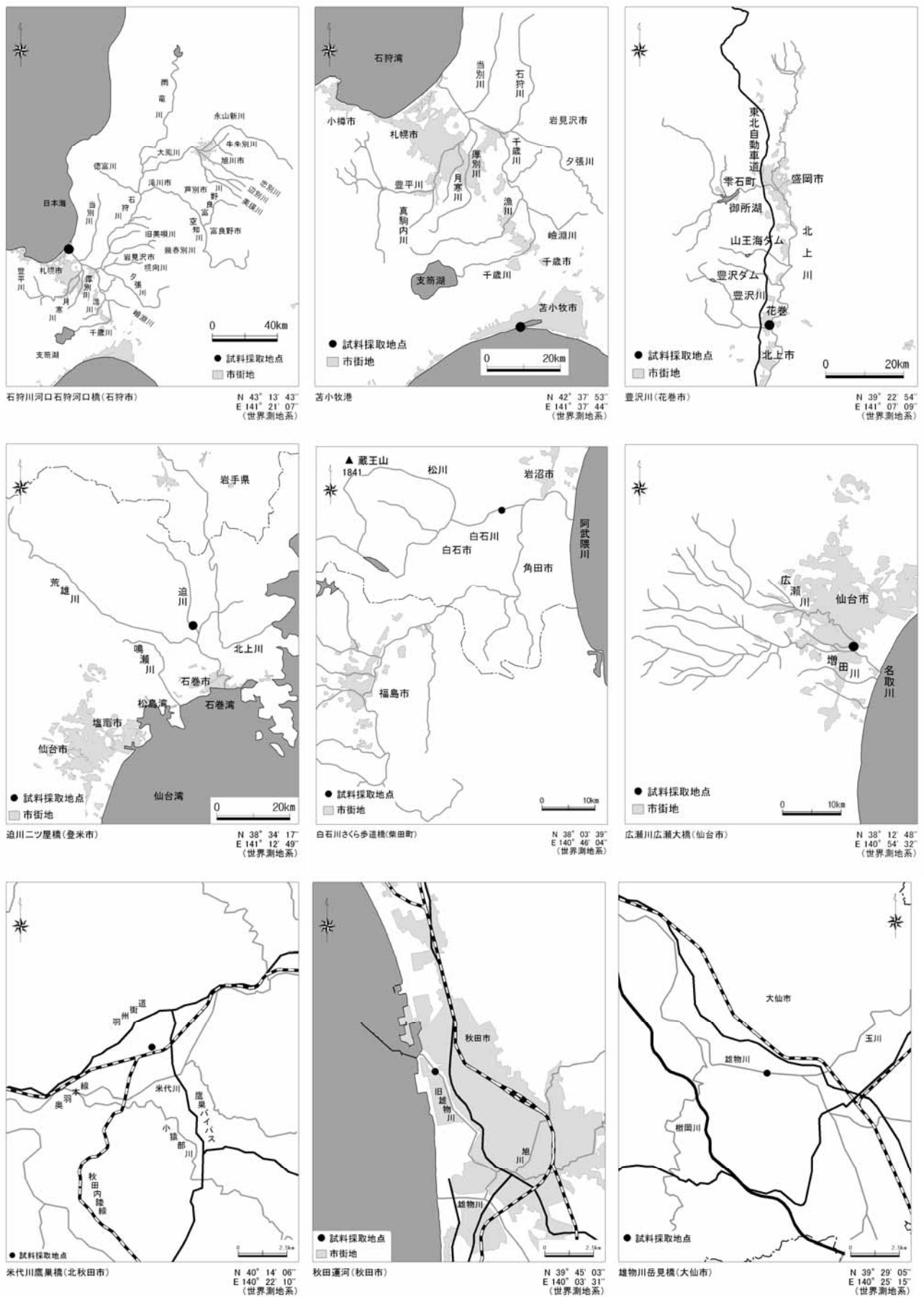
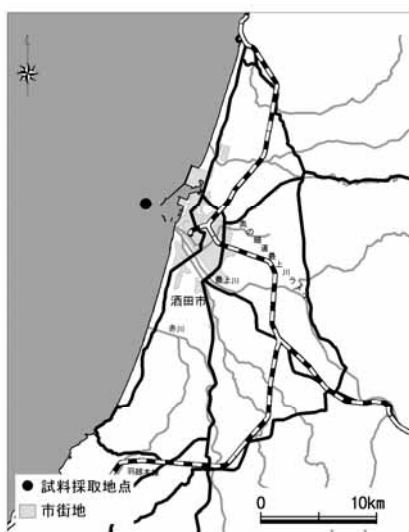


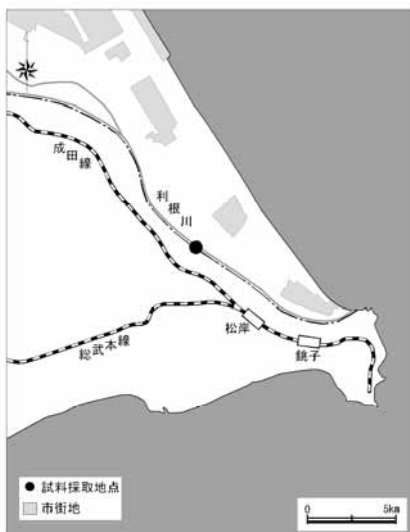
図 1-2 (1/9) 平成 26 年度詳細環境調査地点(水質・底質)詳細



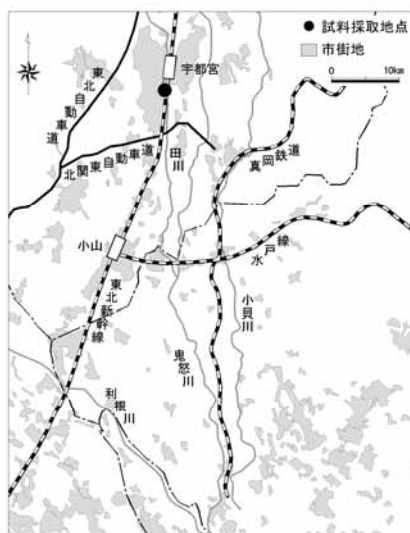
最上川河口(酒田市) N 38° 53' 14" E 139° 50' 36" (世界測地系)



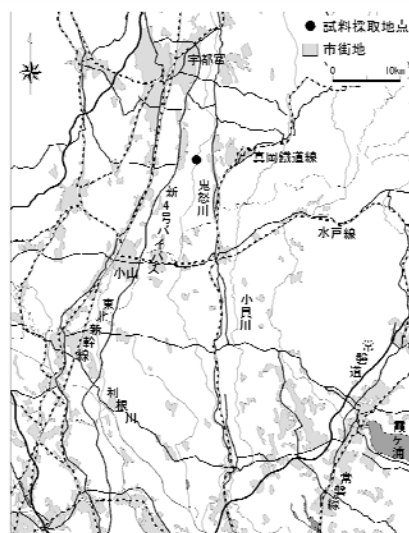
酒田沖 N 38° 56' 40" E 139° 46' 48" (世界測地系)



利根川河口かもめ大橋(神栖市) N 35° 46' 35" E 140° 45' 20" (世界測地系)



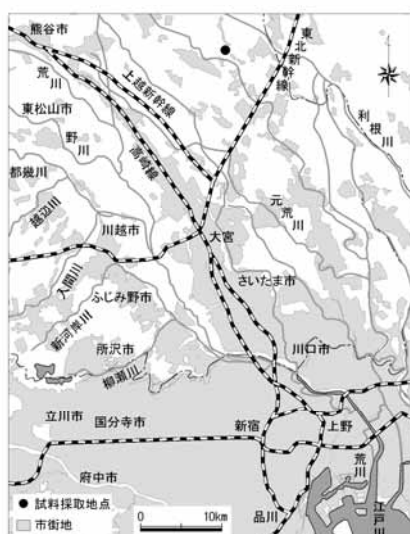
田川給分地区頭首工(宇都宮市) N 36° 31' 41" E 139° 53' 11" (世界測地系)



荒川荒川大橋(上三川町) N 36° 26' 06" E 139° 56' 09" (世界測地系)



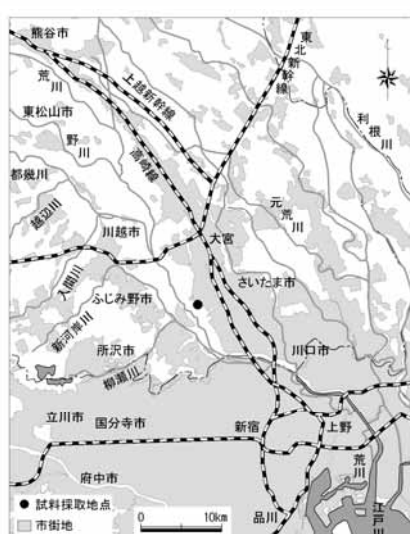
鎌川多胡橋(高崎市) N 36° 15' 59" E 138° 59' 18" (世界測地系)



中川道橋(加須市) N 36° 08' 11" E 139° 38' 42" (世界測地系)



荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市) N 35° 50' 26" E 139° 36' 16" (世界測地系)



鎌川中土手橋(さいたま市) N 35° 51' 18" E 139° 36' 28" (世界測地系)

図 1-2 (2/9) 平成 26 年度詳細環境調査地点(水質・底質)詳細

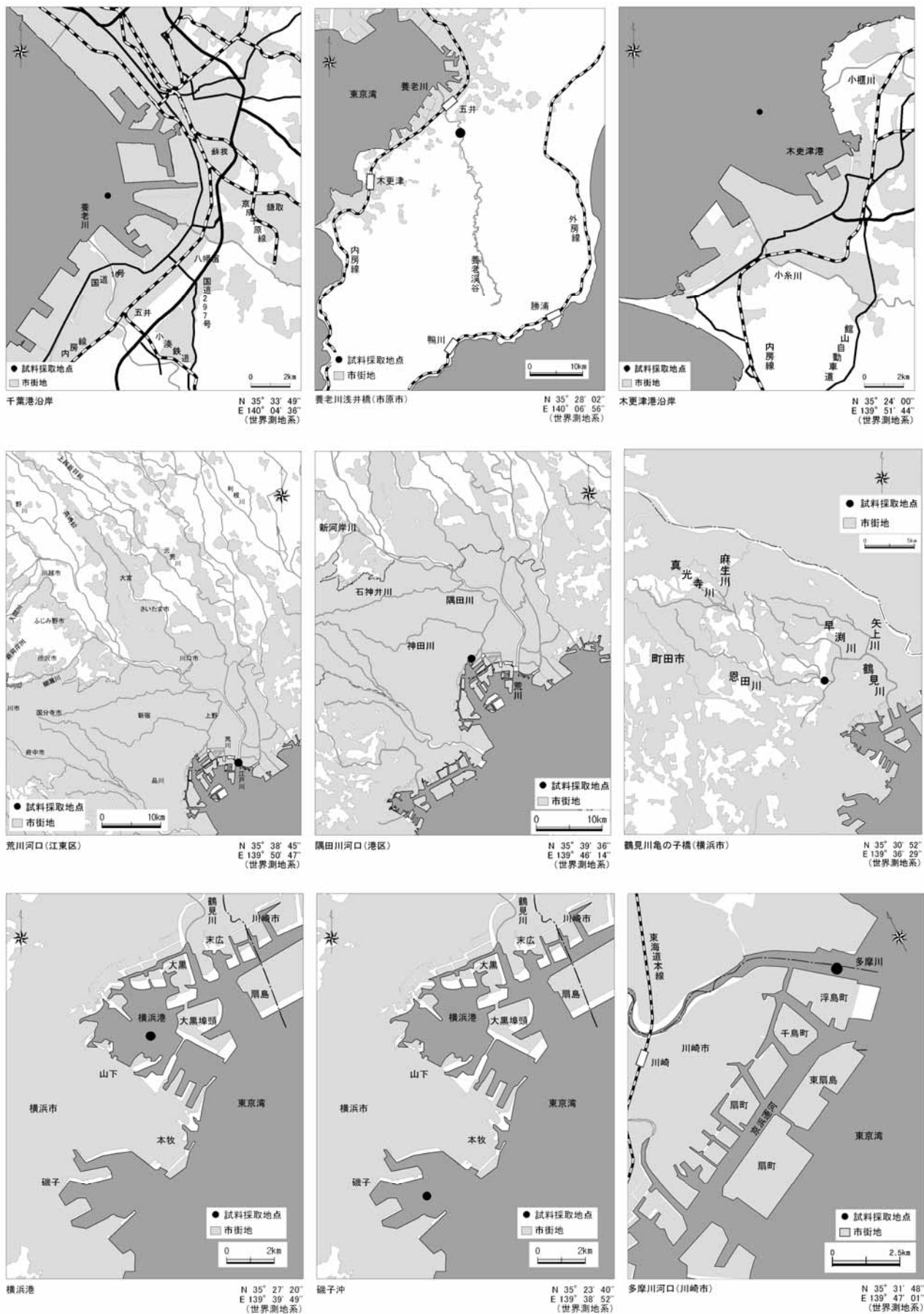


図 1-2 (3/9) 平成 26 年度詳細環境調査地点 (水質・底質) 詳細

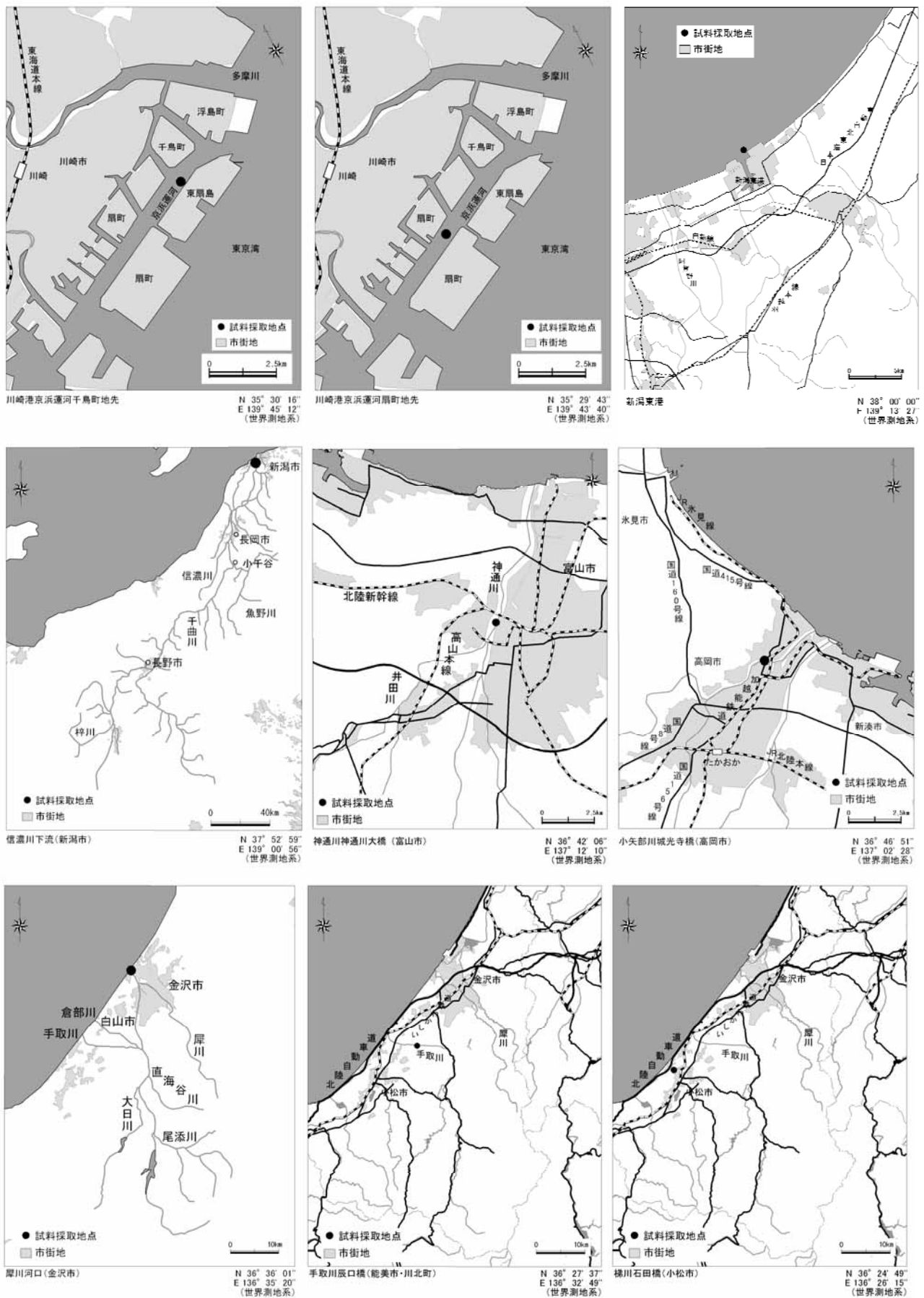


図 1-2 (4/9) 平成 26 年度詳細環境調査地点(水質・底質)詳細

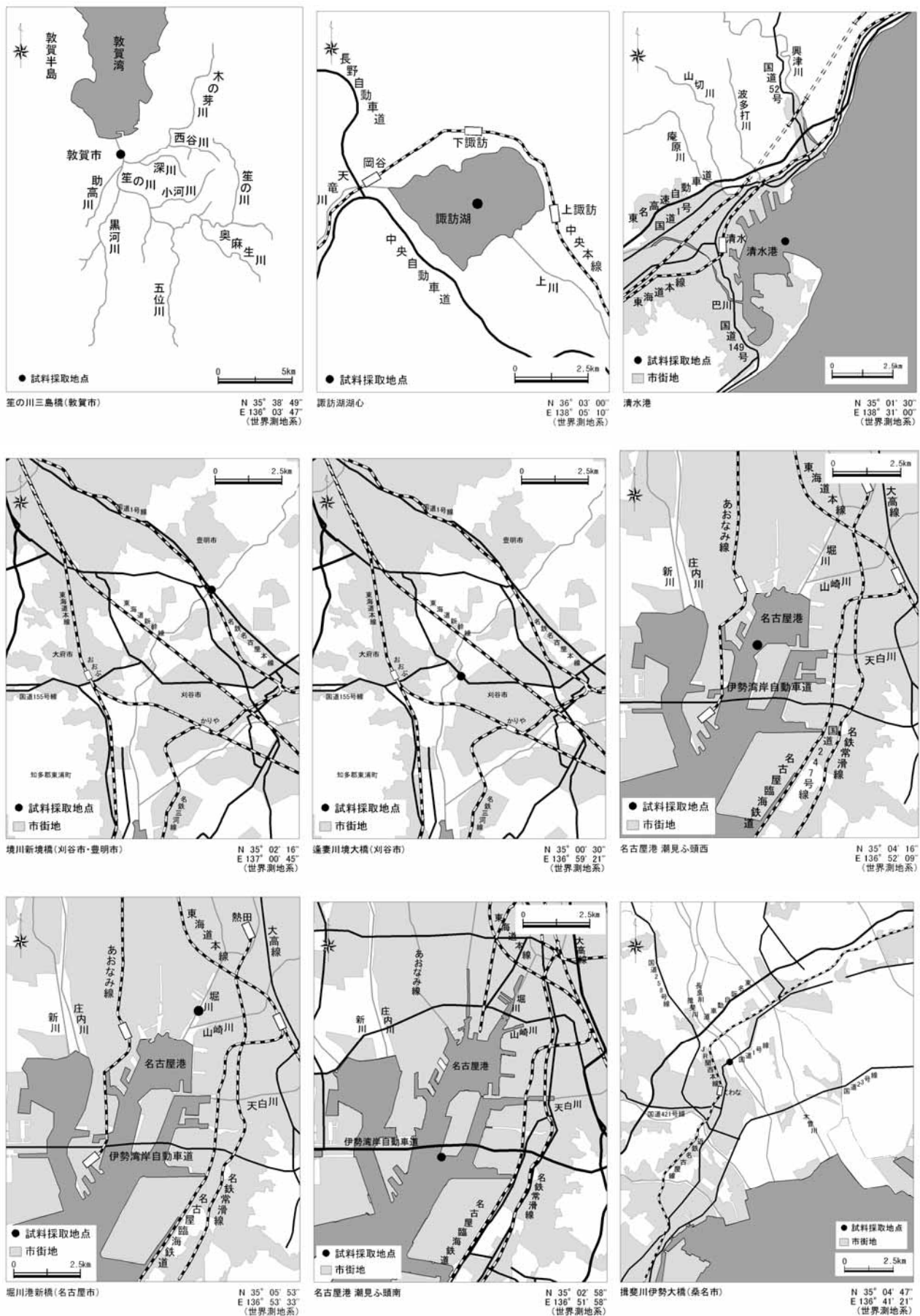


図 1-2 (5/9) 平成 26 年度詳細環境調査地点 (水質・底質) 詳細

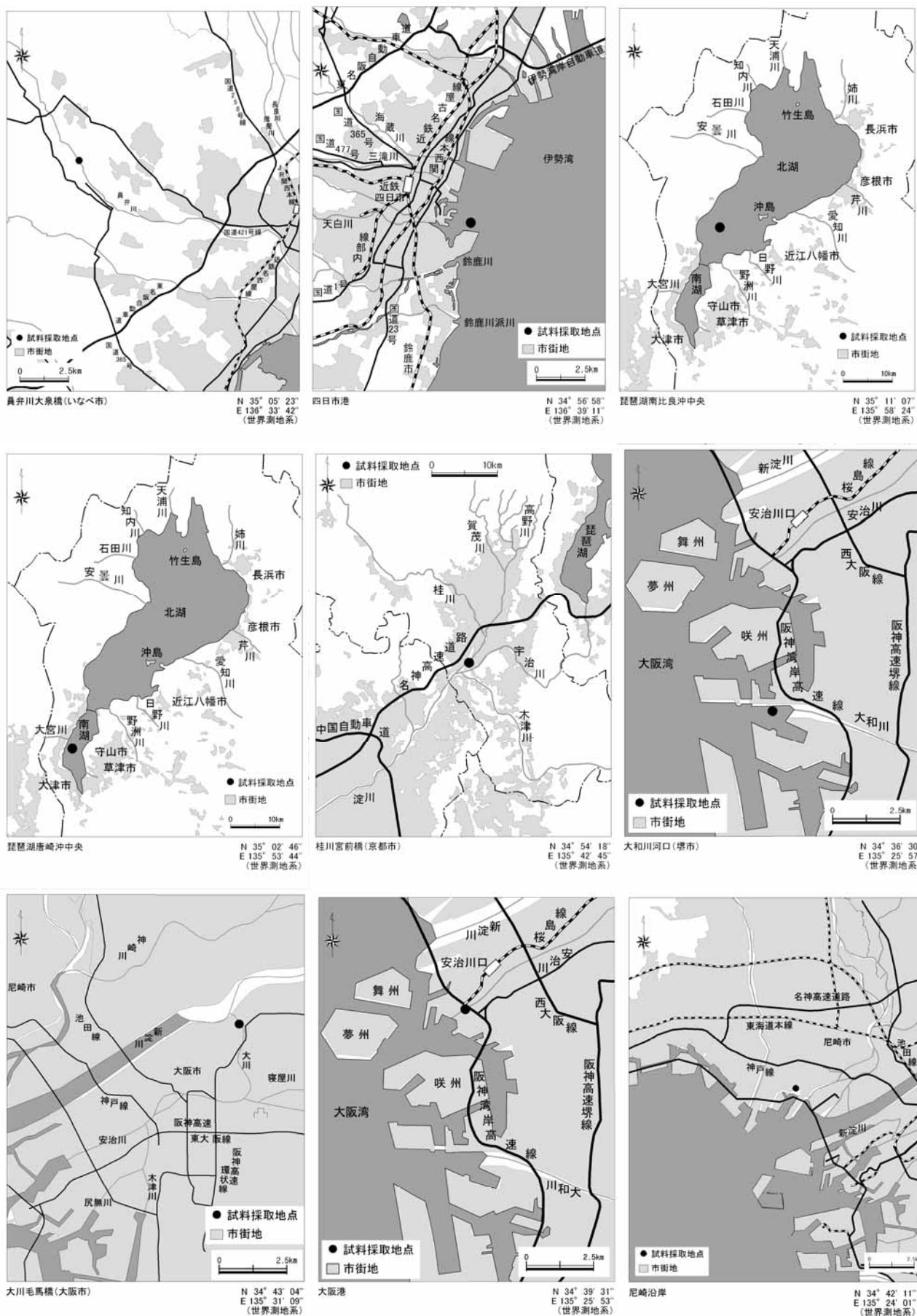


図 1-2 (6/9) 平成 26 年度詳細環境調査地点 (水質・底質) 詳細

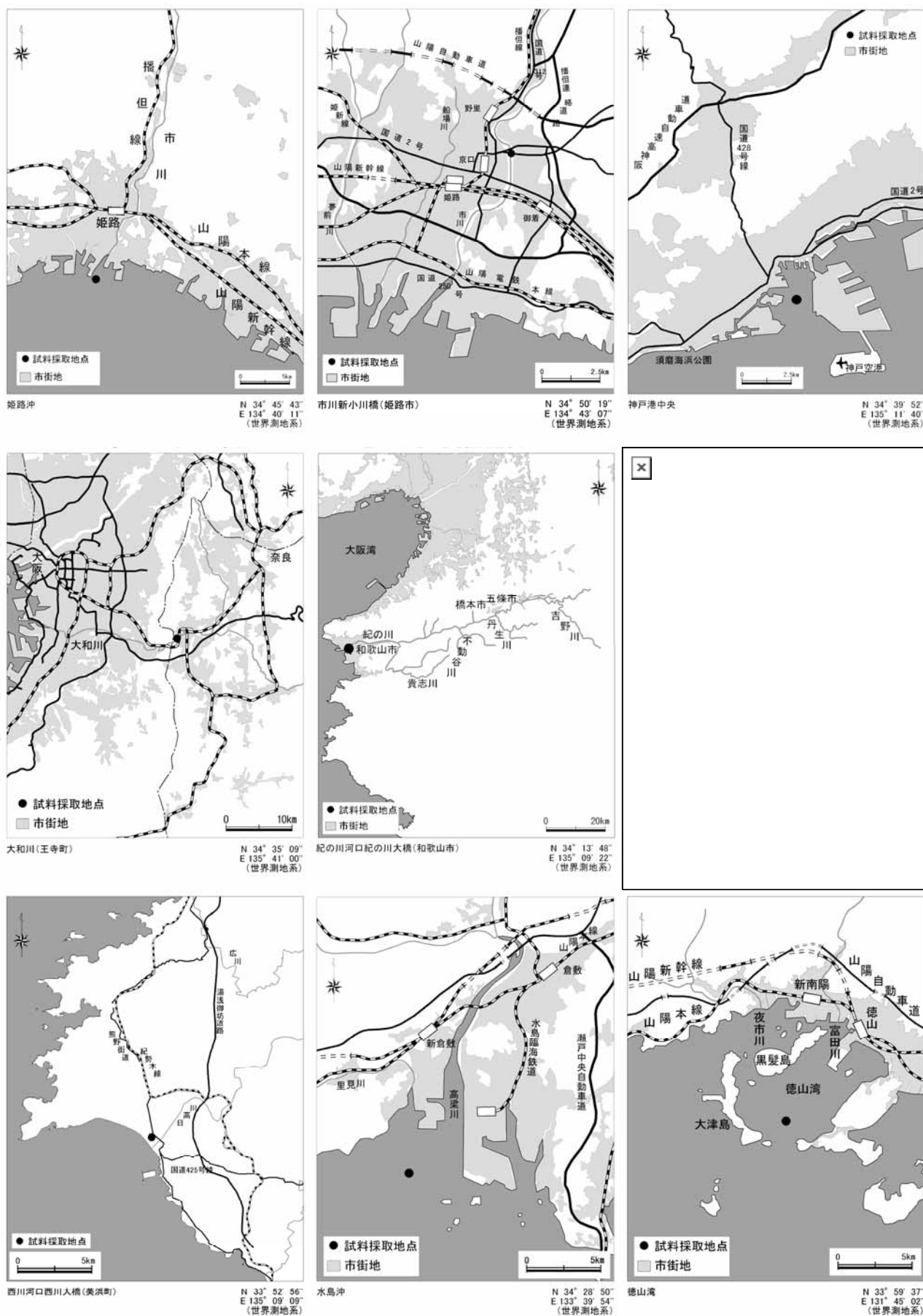


図 1-2 (7/9) 平成 26 年度詳細環境調査地点(水質・底質)詳細

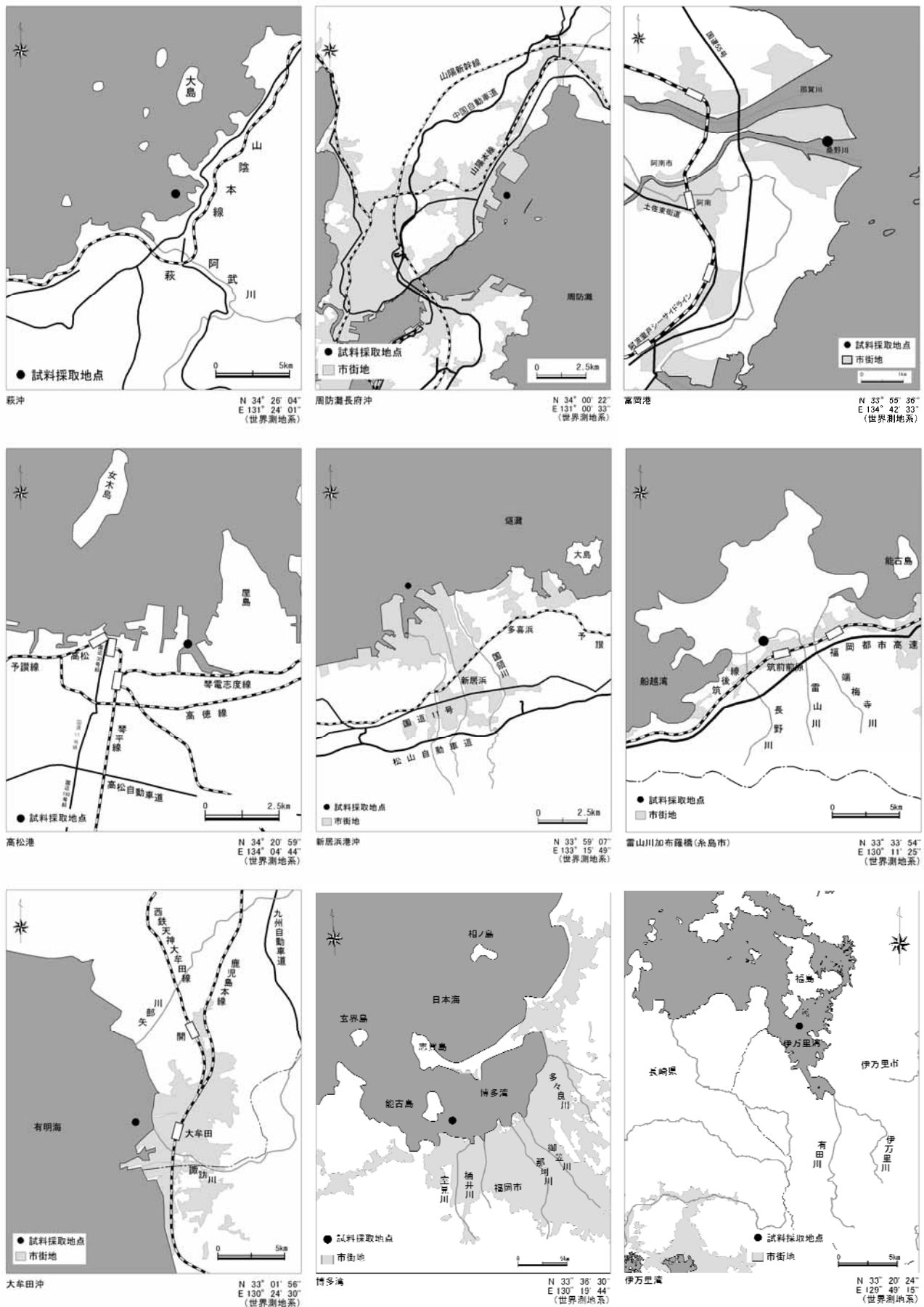


図 1-2 (8/9) 平成 26 年度詳細環境調査地点 (水質・底質) 詳細



図 1-2 (9/9) 平成 26 年度詳細環境調査地点（水質・底質）詳細

表 1-3 平成 26 年度詳細環境調査地点・生物種・対象物質一覧（生物）

地方 公共団体	調査地点	生物種	調査対象物質		
			[2]	[12]	[15]
岩手県	山田湾	ムラサキイガイ	○	○	○
		アイナメ	○	○	○
東京都	東京湾	スズキ	○	○	○
横浜市	横浜港	ムラサキイガイ		○	
川崎市	川崎港扇島沖	スズキ	○	○	○
新潟県	信濃川下流（新潟市）	コイ	○	○	○
名古屋市	名古屋港	ボラ	○	○	○
大阪府	大阪湾	スズキ	○	○	○
兵庫県	姫路沖	スズキ	○	○	○
岡山県	水島沖	ボラ	○	○	○
山口県	徳山湾	ボラ	○	○	○
	萩沖	スズキ	○	○	○
大分県	大分川河口（大分市）	スズキ	○	○	○

[2] アクリル酸 *n*-ブチル、[12] ノニルフェノール類、[15] 4,4'-(プロパン-2,2-ジイル)ジフェノール（別名：4,4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノール A）



図 1-3 平成 26 年度詳細環境調査地点 (生物)

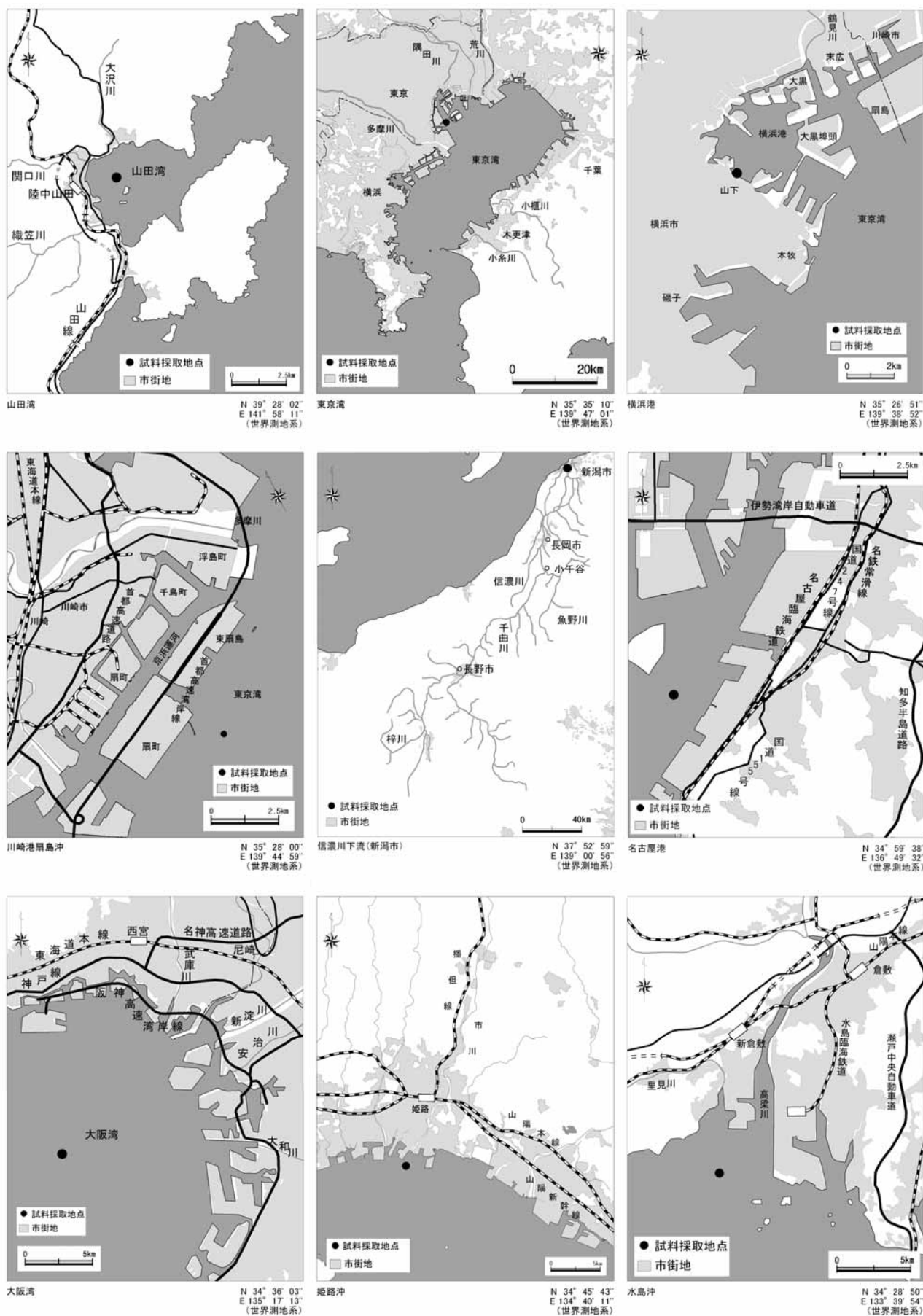


図 1-4 (1/2) 平成 26 年度詳細環境調査地点 (生物) 詳細

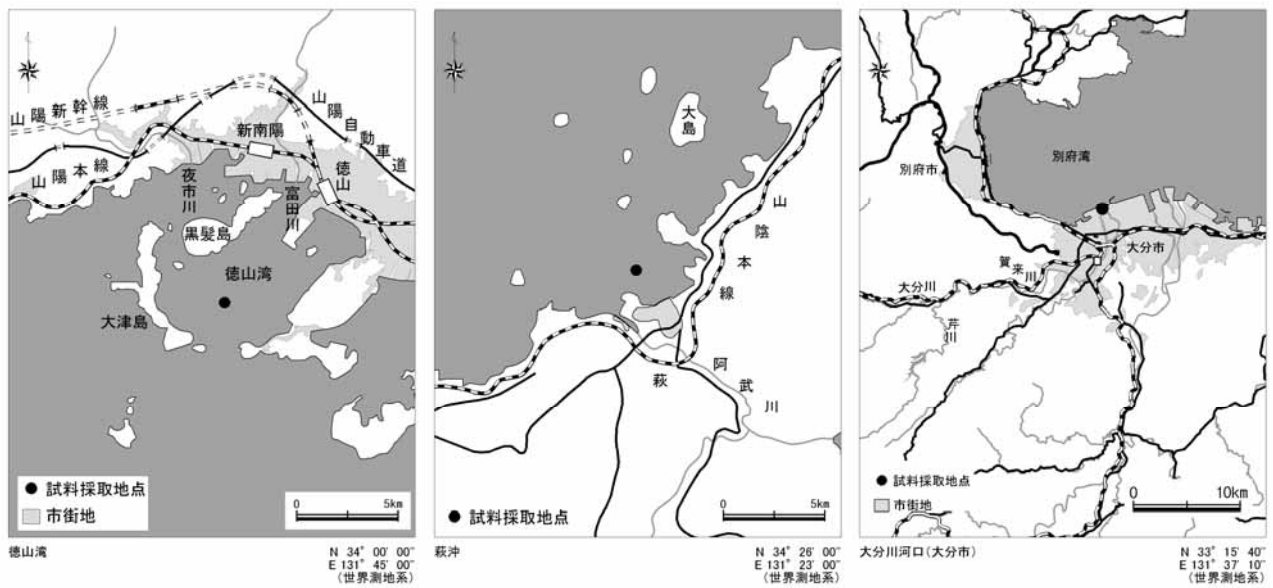


図 1-4 (2/2) 平成 26 年度詳細環境調査地点 (生物) 詳細

表 1-4 平成 26 年度詳細環境調査地点・対象物質一覧（大気）

地方 公共団体	調査地点	調査対象物質				
		[3]	[4]	[5]	[6]	[7]
北海道	北海道立総合研究機構環境科学センター（札幌市）	○				
札幌市	札幌市衛生研究所（札幌市）					○
茨城県	茨城県霞ヶ浦環境科学センター（土浦市）	○	○	○	○	○
埼玉県	埼玉県環境科学国際センター（加須市）	○	○			○
さいたま市	さいたま市保健所（さいたま市）			○	○	
東京都	東京都環境科学研究所（江東区）			○	○	
	小笠原父島	○		○	○	
神奈川県	神奈川県環境科学センター（平塚市）	○	○	○	○	○
富山県	高岡伏木一般環境大気測定局（高岡市）					○
	砺波一般環境大気測定局（砺波市）			○	○	
石川県	石川県保健環境センター（金沢市）	○	○	○	○	
長野県	長野県環境保全研究所（長野市）		○	○	○	○
	鍋屋田自動車排出ガス測定局（長野市）	○				
名古屋市	千種区平和公園（名古屋市）	○	○	○	○	○
三重県	三重県保健環境研究所（四日市市）	○	○			○
京都府	京都府宇治総合庁舎（宇治市）	○	○	○	○	○
大阪府	地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所（大阪市）	○		○	○	
	府立修徳学院（柏原市）		○			
	泉大津市役所（泉大津市）		○			
兵庫県	兵庫県環境研究センター（神戸市）	○	○	○	○	○
神戸市	六甲アイランド一般環境大気測定局（神戸市）		○			
	葺合一般環境大気測定局（神戸市）			○	○	
山口県	宮の前児童公園一般環境大気測定局（周南市）					○
	山口県環境保健センター（山口市）					○
徳島県	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	○	○	○	○	○
香川県	香川県高松合同庁舎（高松市）	○	○	○	○	○
福岡県	大牟田市役所（大牟田市）		○			○
宮崎県	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	○	○			

[3] 2-アミノエタノール、[4] エピクロロヒドリン、[5] グリオキサール、[6] グルタルアルデヒド、[7] クロロベンゼン



図 1-5 平成 26 年度詳細環境調査地点 (大気)

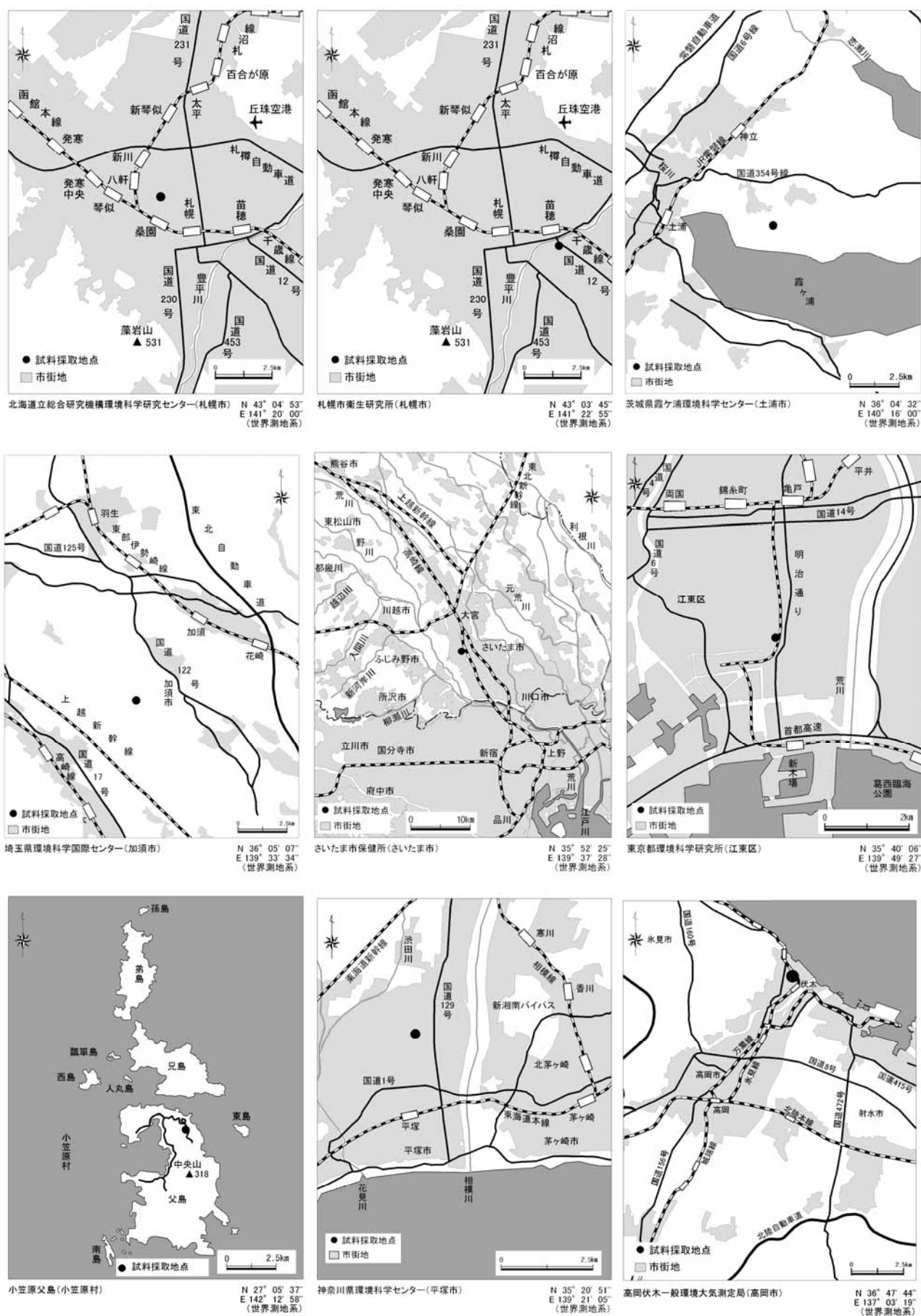


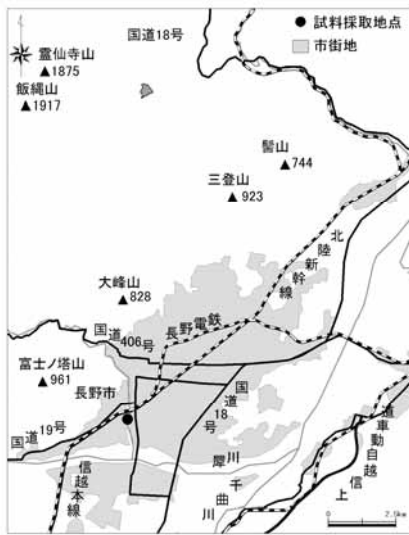
図 1-6 (1/4) 平成 26 年度詳細環境調査地点 (大気) 詳細



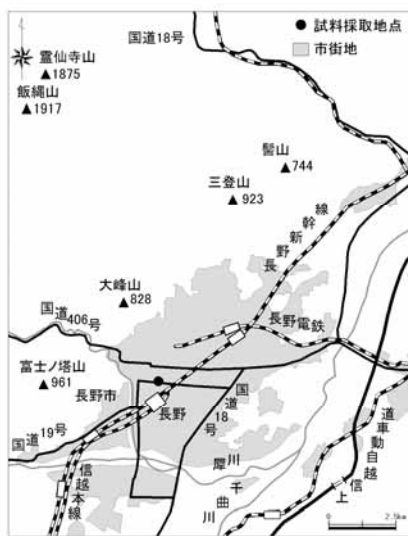
新潟県環境大気測定局(新潟市)
N 36° 37' 45"
E 136° 59' 20"
(世界測地系)



石川県保健環境センター(金沢市)
N 36° 31' 38"
E 136° 42' 20"
(世界測地系)



長野県環境保全研究所(長野市)
N 36° 38' 08"
E 138° 10' 43"
(世界測地系)



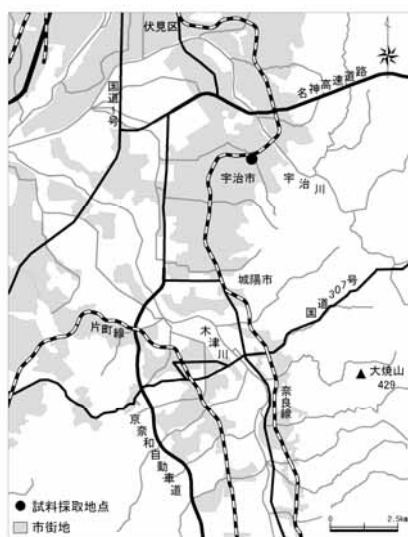
長野県環境保全研究所(長野市)
N 36° 38' 58"
E 138° 11' 28"
(世界測地系)



愛知県保健環境研究所(名古屋市)
N 35° 10' 14"
E 136° 58' 44"
(世界測地系)



静岡県保健環境研究所(静岡市)
N 34° 59' 30"
E 136° 29' 08"
(世界測地系)



京都府宇治総合庁舎(宇治市)
N 34° 53' 16"
E 135° 47' 51"
(世界測地系)



大阪府環境緑地研究所(大阪市)
N 34° 40' 46"
E 135° 32' 07"
(世界測地系)



和歌山県立修徳学院(和歌山市)
N 34° 34' 18"
E 135° 38' 31"
(世界測地系)

図 1-6 (2/4) 平成 26 年度詳細環境調査地点(大気) 詳細



図 1-6 (4/4) 平成 26 年度詳細環境調査地点 (大気) 詳細

（３）試料の採取方法

試料の採取及び検体の調製方法については、「化学物質環境実態調査実施の手引き（平成 20 年度版）」（平成 21 年 3 月、環境省環境保健部環境安全課）に従って実施した。

（４）分析法

分析法の概要は、調査結果報告書詳細版（環境省ホームページ）を参照のこと。

（５）検出下限値

分析機関が分析データを報告した時の検出下限値は、試料の性状や利用可能な測定装置が異なることから必ずしも同一となっていないため、集計に関しては、統一の検出下限値を設定して、分析機関から報告された分析値を次の 2 つの手順で取りまとめた。

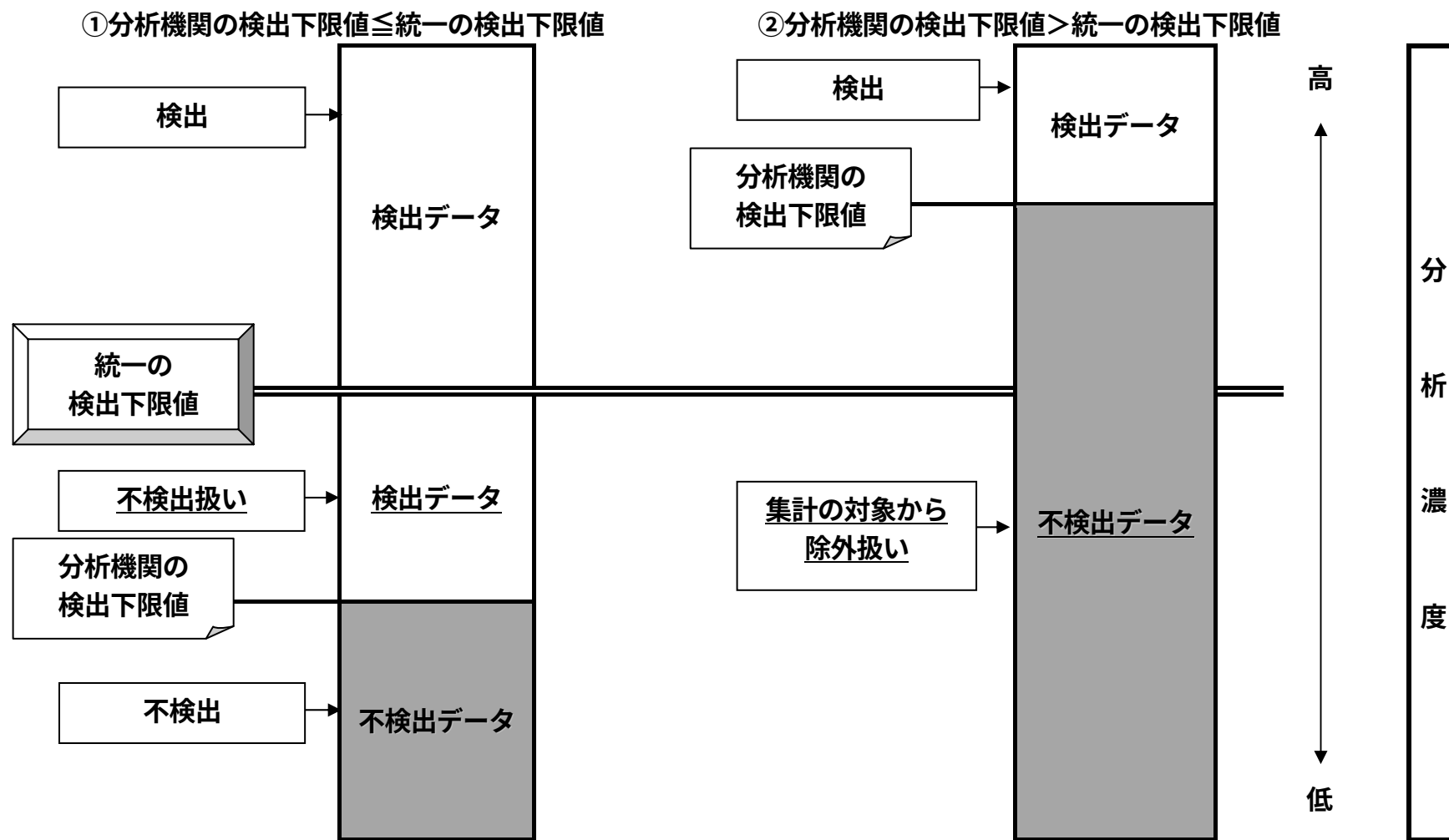
1）高感度の分析における検出値の不検出扱い

分析機関における検出下限値が統一の検出下限値を下回る高感度の分析を実施した場合においては、統一の検出下限値を下回った測定値について、全国集計上は不検出として取り扱うこととした（概念図①を参照）。

2）感度不足の分析における不検出値の集計対象からの除外扱い

分析機関における検出下限値が統一の検出下限値より大きい場合において、調査対象物質が検出されないときは集計の対象から除外扱いとした（概念図②を参照）。

詳細環境調査の分析法に採用した化学物質分析法開発調査報告書等に記載されている分析法（以下「詳細環境調査分析法」という。）において装置検出下限値（以下「IDL 判定値」という。）及び分析法の検出下限値（以下「MDL」という。）が記載されている場合においては、分析機関で測定した IDL が IDL 判定値より小さいときには、詳細環境調査分析法の MDL を当該分析機関の検出下限値とした。



分析値を取りまとめる際の概念図